

平成30年2月9日(金)
文化振興課(さぬき映画祭実行委員会事務局)
電話:087-832-3785(ダイヤルイン)
担当:高橋(090-9776-6997)
高森(090-1017-1247)

さぬき映画祭 2018 コンペティション部門

本日、「第2回シナリオコンクール」の審査を行い、大賞等を決定しましたので発表します。(本日表彰式を行います。)

さぬき映画祭では、映画・映像に関係する人材の育成を図るため、第2回目となる「シナリオコンクール」を実施したところ、34点の応募があり、第一次審査を通過した10点について、本日、審査を行い、大賞等を次のとおり決定しました。

1. 第2回シナリオコンクール

(敬称略)

賞	賞金	作品名	受賞者氏名	年齢(歳)	職業	住所
大賞	10万円	いただきガール	松原 真美	49	公務員	高松市
優秀賞	2万円	たそがれ咖喱(カレー)	石原 雅子	42		高松市
優秀賞	2万円	水車のある風景	広瀬 加容子	54	パート	さぬき市

2. 中島貞夫審査委員長のコメント

香川にしっかりと根をおろした映画を作る文化の象徴的イベントとして、昨年からは始まったシナリオコンクール。2年目の今年は、応募作品数が30を超え、昨年秋の第一次審査で10作品が選出され、本日第二次審査が行われる運びとなりました。

素直に申し上げて、第二次審査に選ばれた作品、いずれも個性的で、なおかつ魅力的な題材に裏打ちされたものばかりでしたが、厳正かつ慎重な審査の結果、松原真美さんの「いただきガール」が大賞に、石原雅子さんの「たそがれ咖喱」と広瀬加容子さんの「水車のある風景」の2作品が優秀賞に選ばれました。

大賞の「いただきガール」は、香川の生活文化であるいただきさんの老婆と孫娘の人間としての心の交流がしっかりと描かれた、まさに香川ならではの作品でございます。

又、優秀賞の2本も、登場人物が活々と描かれ、ドラマの骨格もそれぞれにしっかりと構築されている点が評価されました。

3. 審査の概要

- ・審査日時/2月9日(金)10:30~12:00
- ・会場/eーとぴあ・かがわ
- ・審査員/中島貞夫(審査員長、映画監督)、井上隆史(東京藝術大学特任教授)、橋本一仁(さぬき映画祭実行委員会委員長)、古川京司(香川県政策部文化芸術局次長(兼)文化振興課長)
- ・審査方法等/第一次審査通過者10作品を審査員が討議を行い決定

4. 表彰式

さぬき映画祭2018開会式において表彰式を実施します。

<開会式>

- ・日時:2月9日(金)18:00~
- ・場所:レクザムホール 小ホール

※終了後、同会場にて『SETOUCHI THE MOVIE Sanuki film festival ver』を上演